

編集後記

年報第7号をお届けします。以前大型計算機センターで勤務し、十年余りの歳月を経て、新しくなったサイバーメディアセンターでお世話になっていたところ、この4月より年報の編集を担当することとなりました。

この十年ほどの間に社会はIT全盛となりましたがサイバーメディアセンターにおいてはITが取りざたされる前から将来のIT社会の先駆けとなる活動を展開しており、また、今後もIT社会の最先端に行くことは変わりありません。今回その活動の成果を報告するにあたり、編集としてですが携わることができ光栄に思います。

年報の編集はスケジュールのうえでは桜の花を横目に見ながらの仕事となります（もちろん仕事中に桜を見ているわけではありません）が、今年は担当者が不慣れなこともあって、遅れてしまいました。もちろん桜の花はとっくに散っています。申し訳ありません。

最後になりましたが、今回「サイバーメディアセンター年報」を編集する上で、各研究部門業績・プロジェクトの報告、データ等の作成など、センター教員及び職員の皆様には非常にご多忙のなかご寄稿ありがとうございました。この場をお借りしてお礼申し上げます。

今後とも本センターを宜しく願います。

(M.I)

広報委員会委員

小田中 紳 二（委員長、大阪大学サイバーメディアセンター）

藤 堅 正（近畿大学理学部）

豊 永 昌 彦（高知大学理学部）

前 迫 孝 憲（大阪大学大学院人間科学研究科）

養 老 真 一（大阪大学大学院法学研究科）

小 郷 直 言（大阪大学大学院経済学研究科）

阿 部 浩 和（大阪大学サイバーメディアセンター）

清 川 清（大阪大学サイバーメディアセンター）

竹 蓋 順 子（大阪大学サイバーメディアセンター）

時 田 恵一郎（大阪大学サイバーメディアセンター）

馬 場 健 一（大阪大学サイバーメディアセンター）